

西小地区 福祉だより

No.73
編集発行
西小地区
福祉会
広報部

福祉会の掲示板を設置しました

西小地区福祉会の活動拠点は、コミュニティセンター西小会館「星座の家」の一角、通りから少し奥まったところに位置する「星座ルーム西」です。ここでサロンなど様々な活動を行っていますが、ちょっとわかりにくい場所です。

地域の皆さんに福祉会の活動をお伝えし、気楽に参加していただくことを期して、福祉会の掲示板と「星座ルーム西」の案内看板を昨年12月に設置しました。街角のサインポストとして地域の皆さんのお馴染みなることを願っています。



福祉会掲示板



《コミセンに“のるーと箕面”の乗降ポイント設定》

案内板のすぐ右側に、昨年12月から実証運行が始まったAIオンデマンド交通“のるーと箕面”のミーティングポイント（乗降拠点）の看板が設置されました。乗客定員8人のワンボックス車を使った乗り合い方式で、スマートフォンのアプリや電話で予約を受けて運行されます。「箕面・新稲地域」限定ですが、コミセンへのアクセスが便利になることが期待されます。利用方法など、詳しいリーフレットは右のQRコードで検索してください。



“のるーと箕面”の看板



利用法のリーフレット(西エリア版)のQRコード

ホームページ 始めました

アドレス⇒ <https://minoh.chiiki-fukushi.net/nishi/>

西小地区福祉会の情報は社協のホームページ（HP）の中に他の福祉会とともに載っていますが、頻繁に更新することはできず、いろいろな行事のご案内など福祉会活動をタイムリーにお伝えすることができていませんでした。箕面市の地区福祉会HPの作成を手掛けられたSTUDIO MASSIMO（安田さん）の協力を得て西小地区福祉会のHPを立ち上げました。トップページに主な項目が出ています。例えば、**【イベント】**は行事カレンダーに、**【ブログ】**はイベントの報告記事にリンクしています。みなさん一度、見に来てください。



HPのQRコード



2025年1月 行事予定 (1月のカレンダー)

月	火	水	木	金	土	日
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						



令和6年度 大阪府社会福祉協議会 会長表彰

本年度は27の地区福祉委員会が会長表彰を受けましたが、その一つとして、箕面市社協から、福祉環境の変化に対応しようと努力しているとして推薦された西小福祉会が会長表彰を授与されました（11月28日表彰式）。福祉会活動に対する皆さまのご理解とご協力の賜物です。今後ともご支援の程よろしくお願いたします。



令和6年度西小地区敬老事業

この事業は箕面市からの補助・協力により、75歳以上の方々に福祉会幹事が記念品をお届けしています。今年度はとろろ昆布にメッセージを添えてお配りしました。西小福祉会ではこの機会をご高齢の方々の見守り活動と位置付けています。



敬老のつどい “わくわくコンサート” 10月20日（コミセン大会議室）

昨年度から「敬老事業」の一環として始めた「わくわくコンサート」、本年度は神代繁近さん（ギター・ボーカル）、山村理佐さん（キーボード・ボーカル）のデュオグループ“モダンスタイル”によるカーペンターズをはじめ懐かしいポップスなどの演奏を楽しみました。後半には豊中から応援に駆けつけた神代さんの友人 植田正裕さん（ボーカル）を交えて眞面vs豊中の歌合戦、最後は会場の皆さんと一緒に「なごり雪」と「上を向いて歩こう」の合唱で盛り上がりました。会場からのアンコールに応じて、「あの素晴らしい愛をもう一度」でもう一度盛り上げる（黒板全面に歌詞を書いて用意してあった!!）さすが熟練のみなさんでした。



神代繁近さん 山村理佐さん



子育てサロン 〔毎月（8月休）第2木曜10時30分～11時30分〕

0～2歳児の親子を対象とするサロンを星座ルーム西で開催しています。手遊びや自己紹介から和気あいあいの雰囲気、親同士・子ども同士・スタッフと親子の出会いを楽しんでいます。2024年からは、おはなし会やハロウィンなどNPO法人による季節のイベントなども行なっています。10組みほどの親子が参加し、親子遊びや参加者同士でのお話など、楽しい時間を過ごしています。初めての方も大歓迎です。福祉会メンバー、子育て支援センター職員のほか、保健師も参加しますので、育児のお悩みを相談することもできます。



こどもサロン未来 〔毎月第4土曜日12時～14時〕

こどもたちの居場所づくり（学習、趣味、食事など）の取組みとして、昨年1月から始めた「こどもサロン未来」は、毎月第4土曜日、星座ルーム西で行っています。11月には眞面市長が訪問され、子どもたちと楽しいひと時を過ごされました。1月は定例の第4土曜日（25日）のほか11日（土）にも開催します。毎回、50名参加できます。子どもたちと遊んだり、勉強を見てくださる方大歓迎です。

〔こどもサロン未来や子どもイベントの協カスタッフを募集しています〕



いろんなことを体験しよう in キッズプラザ大阪

こどもサロン未来の取組みをさらに広げる試みの一つとして、大阪府子ども輝く未来事業「体験」の支援を得て、10月13日（日）に、小・中学生41名を「キッズプラザ大阪」に招待し、科学、自然、文化などさまざまなテーマを楽しみながら学ぶことができました。付き添いスタッフは9名でした。

これからも子ども達の創造性を培い、可能性や個性を伸ばす社会学習の機会を提供していきます。



ちよっとはやいクリスマス会 12月8日（日）

— クリスマスやお正月を楽しくむかえよう —
「子ども達とつながり、子育てを応援する地域づくり」を目指した福祉会初めての企画行事を実施しました。子ども達（85名）は、クリスマスリース・クリスマスカード・和菓子・パーティダンスの4つの課題から一つを選んで作ったり踊ったりしたあと、ピュッフェ・スタイルの昼食会を楽しみました。そのあとサンタやトナカイにふん装したスタッフがプレゼントを配ってまわり、会場は大いに盛り上がりました。今回はスタッフ31名が、課題のガイド役、おいしいお料理づくり、会場の飾り付けなどで活躍しました。



ほっこりカフェ 〔毎月第3金曜日14時～16時〕

— 昨年11月から始まった新しいサロン「ほっこりカフェ」は、地域、世代を問わず、どなたでも気楽に立ち寄っておしゃべりを楽しんでいただけるカフェです。新稲3丁目の眞面教会の談話室をお借りして開催しています。昨年6月からは、ギター伴奏で懐かしい歌を唄うコーナー（40～50分程度）を設けました。気の向いた人は歌い、おしゃべりを続ける人も歓迎です。昨年12月は大人の参加者19人、こども3人、赤ちゃん3人、スタッフ6人でにぎやかな会になり、クリスマスや年の瀬にちなんだ曲を10曲ほど唄いました。新年第1回は1月17日（金）です。参加費 100円、小中学生は無料です。皆さんのご参加をお待ちしています。



地域のいきいきサロンとシニア講座



最近のサロンの話題から

丘の家 桜ヶ丘4丁目19-27
 新稲会館 新稲5丁目11-6
 星座ルーム西 新稲4丁目11-14

各ブロックのサロン参加(見学)希望の方は、担当ブロックの役員に連絡いただくか、西小地区福祉会にファックス(072-746-8388)またはメール(nisyou@osaka.zaq.jp)でお知らせください。



新稲西いきいきサロン(12月19日)
渡部徳子さんのバグパイプ演奏



新稲いきいきサロン(12月5日)
歌謡曲・ポップスの音楽鑑賞会



桜のつどい(12月20日)
正月用の寄せ植えづくり



寄せ植への作品



ちぎり絵を楽しむ講座(12月10日)

街角のいきいきサロン [桜ヶ丘のいきいきサロン]

桜ヶ丘ブロックのいきいきサロンは地域の篤志家のご厚意でサロンと呼ぶに相応しい場を提供いただいて開催されています。このサロンは四半期に1回開催する高齢者向けの集いで、クイズを考えたり、昭和に流行した歌謡曲を歌ったり、コーヒープレイクのおしゃべりを楽しんだりしています。年の瀬12月18日の会は32名の参加者があり、盛会でした。



囲碁を楽しむ会
初心者は講師が指導。経験者はそれぞれの力に合わせて楽しめます。将棋、五目並べでもOK、お茶飲み話だけでもどうぞ。

大晦日恒例 ミニおせち料理配食

昨年末12月31日に、希望された方にミニおせち料理47食をお届けしました。年の瀬恒例のこの行事は、ご高齢者世帯、一人暮らしの方々に喜ばれています。利用料金は3,000円(税込)で、お住まいの地域の民生委員・児童委員が窓口になって例年11月20日ごろに受付しています。今年のミニおせちはまだ先のことですが、詳しい説明は、社協のサイト(右のQRコード)でご確認ください。



ミニおせち料理(イメージです)



社協の情報サイトのQRコード

南海トラフ「巨大地震」に備えて

自分の命は自分で守ろう」「自分たちの街は自分たちで守ろう」

西小地区のみなさん、いつも福祉活動へのご協力をいただきありがとうございます。さて、昨年8月8日に気象庁は南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を発表しました。しかし1週間後に特段の変化を示す活動などは観測されなかったことから、政府はこの特別な呼びかけを終了しました。ですが、発生の可能性は「いつ起きてもおかしくない」非常に高いものです。では、どのような準備をしておけばよいのでしょうか？災害は時間が経てばその恐ろしさは薄らいでいきます。過去の災害は多くの教訓を私たちに突きつけております。

1995年の阪神・淡路大震災では、がれきの下敷きなどで自力での脱出が出来ない要救助者は3万5千人おり、近隣の住民などに救出された人は2万7千人で、警察・消防・自衛隊が救出できたのは8千人でした。大きな災害時には公的な救助はその要員数や道路事情などで早期の救援は難しいのが実状です。また2016年の熊本地震と2024年々初の能登半島地震では、1981年以前の旧耐震住宅は2000年以後の新耐震住宅の約3倍～5倍の高い発生率で倒壊しました。また、人命救助に際して心停止3分後の生存率は50%ですが、救急車の到着には8分程度要するとのこと。南海トラフ「巨大地震」に備えて、全戸に配布されている「箕面市ハザードマップ」に今一度目を通していただき、「自分の命は自分で守る」（自助）「自分たちのまちは自分たちで守る」（共助）の実践をよろしく願いいたします。心肺蘇生法の講習は消防署などで受け付けております〔右のQRコード参照〕。

毎年1月17日は10時から全市一斉総合防災訓練です。自治会を通じて参加しましょう。地区防災委員会では当日、西小学校で避難所開設の訓練、煙体験、安否情報の集約、備蓄品の点検、非常食の配布などを行います。

お問合せ先：西小地区福祉会防災担当 松野（防災士）090-8572-5797 E-メール: matsuno.tf@gmail.com

箕面市市民安全政策室 072-724 6750

西小地区防災委員会

心肺蘇生法 講習



認知症を正しく理解するための研修会

箕面市では、「認知症サポーター養成講座」という枠組みで、認知症の基礎知識（認知症の症状や認知症の人との接しかたなど）や箕面市での取り組みなどに関する90分の講義を箕面市民に提供しています。福祉会ではこの制度を利用して、「認知症を正しく理解するための研修会」を星座ルーム西で3回実施し、延べ参加者数は65人に達しました。来年度はよりステップアップした「認知症サポーター養成講座」を企画していますので、皆さんの参加をお待ちしています。

地域活動

1. 社会を明るくする運動 校区活動「ザ☆バザー」
7月7日(日) 非常食炊き出しなど防災活動に参加。
2. 第34回西小校区地域運動会 12月1日(日)
競技1つに10人が参加、警備スタッフとして協力。

今後の活動予定

1. 西小むかしあそび（西小1年生約150人対象）1月29日
2. いつまでもお元気でプレゼント 3月
3. 令和7年度総会 4月19日(土)午前10時より
コミュニティーセンター西小会館 大会議室

社協活動協力金にご協力ありがとうございました！

令和6年度は西小地区福祉会で1, 895名の方にご協力いただきました。

なお、特別活動協力金にご協力いただいた団体・個人の皆様は次のとおりです。

(学)大阪青山大学 箕面新稲郵便局 北谷建設(株) 寒山寺 つけもの市起
(株)ピオス(なつめ薬局) グループホームメイプル箕面 花と緑のグリーンバレイ 正法寺
浅村歯科 そんぼの家 箕面 桜保育園 桜ヶ丘保育園 栄松寺 てらむら歯科
中川クリニック第二診療所 創作日本料理 かえて クシロ薬局 (学)箕面学園
豊水緑地(株) (株)ミヤマシナリー STAY GOLD JAPAN

浅村 峻 圓林 真吾 大槻 孝 国枝 よしみ 竹田 勝美 内藤 景治
平井 博文 森井 寿子 森本 一雄 匿名(2名) (敬称略、順不同)